

いびがわ



Contents

- いびがわマラソン情報 2
- まちの話題 4
- 生涯学習の広場 6
- 図書館へ行こう 7
- キッズコーナー 8
- 健康にここにコーナー 10
- 議会だより 12
- Information Room 18
- 岐阜県からのおしらせ 23
- 窓口だより 24

公衆無料 Wi-Fi を整備しました!

- 上の写真の画面が表示された後、メールアドレスを入力して認証することで、インターネットが無料で利用できます。
- 利用時間は1回最大15分間【1日32回(計8時間)まで】

<公衆無料 Wi-Fi 整備場所>

- ・本町通り(揖斐川町三輪)
- ・揖斐川町役場
- ・揖斐川町健康広場
- ・揖斐川町地域交流センター「はなもも」
- ・月夜谷ふれあいの里
- ・揖斐川町観光プラザ

※関連記事を本誌4ページに掲載しました。



いびがわマラソン情報!



今年も地元エントリー枠あります!

昨年は、ネットエントリーが、22分で定員の8,400人に達し、締切りました。また、郵便エントリーは、1,000人に対し、2,650人が申込みをされ抽選となりました。いびがわマラソンは、地域振興はもとより、町民の皆さんのスポーツ振興を目的に開催しているため、今年も「地元エントリー枠」を設けます。募集要項は下記のとおりとなりますので、この機会にぜひ、ご参加ください。(住民票がある方を対象)

【代走は許されません】

エントリー者の中で本人でない人が走った事例が数件あります。(写真で確認)大会では、虚偽の申告や代理出走を固くお断りしますので、不正のないようお願いします。
★代理出走が発覚した場合、以後のエントリーはお受けできません。

2016 募集要項 (地元枠)

- 日程** ◆ 平成 28 年 11 月 13 日 (日)
 - 種目** ◆ フルマラソン (42.195km)
ハーフマラソン (21.0975km)
 - 参加資格** ◆ フル: 18 歳以上高校生除く (5時間 30 分以内で完走できる人)
ハーフ: 15 歳以上中学生除く (3時間以内で完走できる人)
 - コース** ◆ 揖斐川沿いの日本陸上競技連盟公認コース
 - ゲスト** ◆ 西田ひかるさん 金哲彦さん 中村優さん ほか
 - 参加費** ◆ フル 6,000 円 ハーフ 5,000 円 (記念品なしは、500 円引き)
 - 申込期間** ◆ 5 月 16 日 (月) ~ 5 月 27 日 (金)
 - 方法** ◆ 専用払込振替用紙に記入し、郵便局から申込み
 - 定員** ◆ 先着: フル 250 人 ハーフ 350 人 (いびがわ応援枠全体)
- ※専用振替払込用紙をご希望の方は、役場内マラソン事務局へお越しください。
(地域交流センター、健康広場、各振興事務所にも設置します)
- 昨年エントリーされた方には、5月初旬までにお届けします。



昨年のデザイン(参考)

- ・オレンジ×ホワイト
- ・スマートフォン対応
- ・M・L 選べます

いびがわオリジナル企画

自分で記念品が選べます♪

一般の方のエントリー方法

① インターネット申込 **先着**

(PCサイト・携帯サイト)

2016 年 6 月 6 日 (月)
午後 8 時から受付開始

※受付は先着順とし、それぞれ定員に達した時点で、申込みを締切ります

■ 定員 フル: 5,150 人 ハーフ: 3,250 人

申込方法

インターネット・携帯サイト

ランネット

<http://runnet.jp/>

クレジットカード払い、もしくは、コンビニエンスストア払いが選べます。

※事前に会員登録 (無料) が必要です。

② 郵便振替 **抽選**

(専用振替払込用紙)

2016 年 6 月 6 日 (月) から
2016 年 6 月 17 日 (金) まで

※当日消印有効

■ 定員 フル: 600 人 ハーフ: 400 人

申込方法

最寄のゆうちょ銀行・郵便局窓口

- ・専用振替払込用紙にて、申込み手数料 (500 円) の支払いをしてください。
- ・抽選後、当選者には、参加料支払い専用振替払込用紙を送付します。
- ・昨年エントリーの方には、5月上旬に、大会要項と専用振替払込用紙をお送りします。

【ご注意】

地元枠の専用振替払込用紙と
一般枠の専用振替払込用紙は、様式が違います。
※詳しくは、大会ホームページをご覧ください。

7月中旬に
抽選結果通知

ランニングも恋も

2016

ゴールをめざせ!!

参加者
大募集!!

第4回 いびがわマラソン「ラン婚」

昨年に引き続き、揖斐川町では、「いびがわマラソン」の完走を目指して、婚活しながらマラソン教室に参加できる「婚活イベント」を開催します。同じ参加者が7回にわたって集まって、マラソンの練習やおしゃべりをしながら交流を深めます。マラソン初心者の方も大歓迎!!靴やウエアーの選び方から、完走できる秘訣まで、普段運動していない方でも参加しやすい内容となっています。マラソンという共通の話題があるので、会話が弾みます♪

独身男女の皆さんのご応募をお待ちしております。

日程と内容

	日 程	内 容
1	7月 3日 (日)	概要説明・交流会
2	7月17日 (日)	マラソン教室①・ラン婚タイム
3	8月21日 (日)	マラソン教室②・ラン婚タイム
4	9月11日 (日)	マラソン教室③・ラン婚タイム
5	10月23日 (日)	マラソン教室④・ラン婚タイム
6	11月12日 (土)	マラソン教室⑤・ラン婚タイム
	11月13日 (日)	いびがわマラソンに参加
7	11月27日 (日)	お疲れ交流会・インプレッション

全国でも大人気の
「いびがわマラソン」で
婚活ができるよ!



今までに
5組のカップルが
誕生しました!!

♥特 典 いびがわマラソンにエントリーできます!!

♥参加対象 婚活中の独身の方でいびがわマラソンに参加したい方

男性：10人程度 女性：10人程度

※ただし、町内在住・町内在勤の方を優先します。

※全日程に参加できる方で20歳以上の方が対象です。

♥参加費用 マラソン教室参加費 3,000円(エントリー代と飲食代等は実費負担)

♥募集期間 5月16日(月)～5月27日(金) ※応募多数の場合は抽選となります。

♥申込方法 申込書に記入の上、役場政策広報課まで提出してください。

※申込書は政策広報課・いびがわマラソン事務局備え付け、町ホームページからダウンロードできます。

昨年ラン婚に参加された皆さんの感想をご紹介します!

ラン婚を通して、知り合いもできた。また、マラソンをはじめるきっかけになった。(男性)

この企画を通じて、いろいろな方と知り合いになって、いい思い出になりました。(男性)

こういう機会がなかったら、揖斐川町の観光名所など知らなかったから、ラン婚に参加できてよかった。(女性)

このイベントに参加して、新たな出会いや揖斐川町についていろいろと知れて、Qちゃんと一緒に走れて、楽しい時間を過ごせたと思います。(女性)

【お問い合わせ先】 揖斐川町役場 政策広報課

TEL 22-2111 FAX 22-4496 町ホームページ <http://www.town.ibigawa.lg.jp>

公衆無線Wi-Fi整備
NTTと包括連携協定の締結

3月22日(火)、揖斐川町とNTT西日本岐阜支店が、「公衆無線LANの整備に向けた包括連携協定」を締結しました。

この協定は、揖斐川町を訪れる国内外の観光客の利便性向上と、災害発生時の通信手段確保を目的として、フリーWi-Fiの整備を行うものです。

今回整備を行ったのは、本町通り、揖斐川町役場、揖斐川健康広場、揖斐川町地域交流センター、月夜谷ふれあいの里、揖斐川町観光プラザの6か所です。

町長は協定式で「いび祭りを訪れる人など、多くの人に利用してもらい、町の魅力を発信してほしい。今後も整備を進めていきたい」と話しました。



▲Wi-Fiを使って情報発信(本町通り)

岐阜県立森林文化
アカデミーと協定

3月7日(月)、揖斐川町と岐阜県立森林文化アカデミーは、揖斐川町が進める第39回全国育樹祭会場跡地活用をはじめ、多様な分野で包括的に連携・協力し、地域発展と人材育成を図るために連携を深めることとした協定を締結しました。

自然・環境および森林、教育および人材育成、産業の振興、生涯教育などの分野で連携します。

具体的には、地域の自然や文化を生かした「森のようちえん」、「森のこうみんかん」などの企画・運営に関して、森林文化アカデミーから指導助言、講師派遣などを行う予定です。



▲町長とアカデミー涌井学長(右)

消防辞令交付式

3月27日(日)、揖斐川町地域交流センターで平成28年度の消防辞令交付式が開催されました。

55人の新入団員のほか、28年度より地域防災力の強化を図るため、新たに65人の機能別消防団員を導入しました。

また、54人の退団と58人の昇任が発表され、長年消防団長を務めてきた橋本利弘さんが退団され、新たに野原徹副団長が消防団長に就任しました。

式典の中で消防庁長官表彰と日本消防協会会長表彰の伝達が行われ、消防団員として長年活躍してきた団員に賞状が手渡されました。

表彰を受けられたのは、次の皆さんです。(敬称略)

消防庁長官表彰
永年勤続功労賞

副団長 伊藤 悟

日本消防協会会長表彰

竿頭綬 揖斐川町消防団

精績章 団員 山口 勝彦

勤続章 団員 今枝 文雄



▲新入団員による宣誓

多職種・
同業種交流研修会

揖斐郡地域在宅医療連携推進協議会が3月19日(土)に、揖斐川町地域交流センターで多職種研修会を開催しました。

協議会は郡内の200以上の医療・介護施設で作られており、在宅医療では医者や歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネージャー等多職種間の連携が重要であるため、職種や組織間での連携を図ることを目的としています。

病院や社会福祉協議会、リハビリテーション会など25団体がそれぞれの情報を発信するブースを設け、お互いの仕事に理解を深めました。また、福祉や医療関係の仕事を目指す揖斐高校ほか、多数の生徒も訪れ、熱心に耳を傾けていました。



▲言語聴覚士のブースを見学

揖斐を歩こう！

65歳からのノルディックウォーキング

3月17日（木）、藤橋地区で「ノルディック・ウォーキング」が開催され、30人が参加しました。

ノルディック・ウォーキングは、歩くときに使うポールがバランス維持をサポートするので転びにくく、姿勢が良くなります。

また、足首、ひざ、腰、アキレス腱など下半身にかかる負担を軽減し、長い距離の歩行が可能になり、腰痛防止にも効果があるといわれています。

参加者からは、「ポールを使うのは難しいと思っていただけで、体全体を使って楽に歩くことができました」「坂の多いコースだったけれど、空気が澄んでいて気持ち良かったです」という声が聞かれました。



▲みんなで仲良く健康に

カワニナ放流

3月10日（木）、養基小学校の5年生の児童が、ホタルの餌となるカワニナを胫永地区の用水路に放流しました。

小学校の総合的な学習の時間で行われたこの取り組みは、水路などの長寿命化に取り組んでいる胫永農地・水保全管理事業のメンバーの協力で行われています。

この日は、27人の児童が参加し、約150キロのカワニナを放流しました。

昨年度は放流を行った場所の近くでホタルが多く観測されており、今年もたくさんホタルが見られることを期待しています。ホタルは6月上旬が見頃となる予定です。



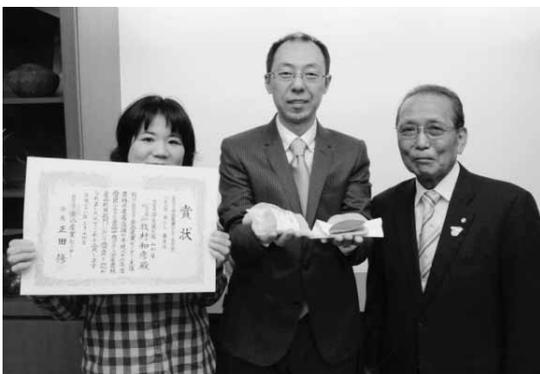
▲用水路へカワニナの放流

みわ屋の「米どら」が表彰

株式会社揖斐葉匠庵みわ屋（代表取締役牧村和彦さん）が、3月14日に行われた、「平成27年度優良ふるさと食品中央コンクール」の国産農林産品利用部門において、（二財）食品産業センター会長賞を受賞しました。

今回、みわ屋が出品した「米どら 春日豆」は、揖斐川町春日地域で栽培されている春日豆を餡に使用したどら焼きです。生地にも県産のハツシモの米粉などを使用し、町内・県産の素材とおいしさにこだわって作られました。

町長へ報告に訪れた牧村昌幸製造部長は、「揖斐川町の農産物のおいしさをお菓子を通じてPRしていきたい」と話しました。



▲写真中央 みわ屋 牧村昌幸さん

募集 7月23日（土）

夜叉ヶ池伝説道中まつり

次の方を募集します。

■物産販売の出店者

・対象

揖斐川町内に事業所がある方

・出店料 3,000円

・スペース

2間×3間のテントの半分

・締切 6月15日（水）

※申込み多数の場合は抽選

■龍神隊員

（身長21メートルの龍神を担ぎます）

・対象

当日の参加が可能で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる男性の方

・練習 6月下旬より開始

19時30分～21時を予定

坂内交流センター

・前日リハーサル

19時～21時

遊らんど坂内特設会場

■コーラス隊員・劇スタッフ

・対象 当日の参加が可能で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる方

男女年齢を問いません。

・練習 6月4日～7月16日の毎週土曜日 14時～16時

坂内交流センター

・前日リハーサル

9時～21時

遊らんど坂内特設会場

【申込み・お問い合せ先】

坂内観光協会（坂内振興事務所内）

TEL 53-22111

公民館活動

☆大和公民館

《ふれあいウォーキング》

◆日時 5月8日(日)

8時30分～ 出発 9時

◆場所 大和公民館 駐車場

☆清水公民館

《パターゴルフ大会》

◆日時 5月15日(日)

9時30分～11時30分

◆場所 市場パターゴルフ場

◆持ち物 帽子、タオル、飲み物

スポーツ優秀者

激励会・報告会

各種大会に出場される皆さんの激励会ならびに出場された皆さんの報告会が開催されました。

【第9回春季全日本小学生女子ソフトボール大会】

岐阜NEXUSジュニア

【第25回東海地域小中学生ソフトボール新人大会】

岐阜NEXUS

【JOCジュニアオリンピックカップ第12回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会】

谷汲中2年 松井 鈴さん

損斐川中1年 浅利 彩月さん
田島 孝二さん
監督



【JOCジュニアオリンピックカップ平成27年度文部科学大臣旗】

争奪はまなす杯

第10回全国中学生空手道選抜大会

谷汲中2年 荒堀 芽衣さん



【第33回東海小学生インドアソフトテニス選手権大会】

損斐小6年 横幕 あすみさん



損斐川歴史民俗資料館

企画展「端午の節句」好評開催中

損斐川歴史民俗資料館では5月15日(日)まで、端午の節句にちなんだ鯉のぼりや武者人形、軸などを展示しています。

お誘いあわせの上、ぜひご来館ください。



八幡太郎図(野原櫻)

企画展「日本の蓑のしるし」案内

損斐川歴史民俗資料館では5月27日(金)から「日本の蓑(みの)」を開催します。各地域特産の材料を使用した全国各地の美しい蓑を展示します。

お誘いあわせの上、ぜひご来館ください。

■場所 損斐川歴史民俗資料館 展示室
■期間 5月27日(金)～6月26日(日)

「むかし話を楽しむ会」開催

3月26日(土)、当館にある茅葺民家で、「むかし話を楽しむ会」を開催しました。人形劇同好会「パクパク」の皆さんが、損斐川町に伝わるむかし話を題材に、紙芝居や人形劇などを上演し、親子連れ約50人が物語の世界を楽しみました。

上演後は、古民家のいろりを囲んでお餅を焼き、豚汁餅を全員で味わいました。



古文書解読講座の受講者募集

崩し字の成り立ちから説き起こし、その古文書の書かれた歴史背景までを理解しながら、初心者でも基本的な崩し字が読めることを目指して、古文書解読講座を開催します。

■場所 損斐川歴史民俗資料館 研修棟
■期間 5月28日(土)～10月1日(土)
■時間 14時～16時

※毎月1回(全6回)

【申込み・お問い合わせ先】

損斐川歴史民俗資料館
TEL 2215373

平成27年度 ベストリーダー

作年度、よく借りられた本を紹介
します。大人の本は、「うちの3姉妹」
シリーズや又吉直樹の「火花」が人
気でした。子どもは、「バムとケロ」
の絵本シリーズが大人気でした。

(3館で総合順位)

一般書

- 1位 うちの3姉妹「ぶりっつ家は今日ものほほん」 松本 ぶりっつ
- 2位 火花 又吉 直樹
- 3位 ラプラスの魔女 東野 圭吾
- 4位 フランス人は10着しか服を持たない ジェニファー・L・スコット
- 5位 農業化学肥料に頼らないおいしい野菜づくりの裏ワザ 木嶋 利夫
- 6位 銀翼のイカロス 池井戸 潤
- 7位 下町ロケット 池井戸 潤
- 児童書
- 1位 アンパンマンしょうぼうたい やなせ たかし
- 2位 バムとケロのもりのこや 島田 ゆか
- 3位 バムとケロのそらのたび 島田 ゆか
- 4位 バムとケロのちちようび 島田 ゆか
- 5位 もったいないばあさん 真珠まりこ
- 6位 バムとケロのさむいあさ 島田 ゆか
- 7位 パンダ銭湯 tupera tupera

「親と子の読書のひろば」受講生募集



親子で絵本タイムを楽しみましょう。
絵本を通して子どもとコミュニケーションを図り、親子の絆を深めましょう。
図書館では、乳幼児を持つ親を対象に下記のとおり新しい講座を開催します。
ぜひ、お申込みください。

受講料 無料 定員 20組 申込み 5月15日(日)までに揖斐川図書館
※開催時間 10時30分～11時30分

開催日	内 容	講 師 名	備 考
第1回 5月19日(木)	オリエンテーション (自己紹介・説明)		親 子
第2回 6月9日(木)	講演会「読み間かせと絵本の選び方」	岐阜県図書館職員	託児有
第3回 7月10日(日)	講 座「うたのおねえさん」	パフォーマンス ラボ	親 子
第4回 9月8日(木)	講 座「みんなで楽しくあそぼう」 かるたとお手玉	小川 深雪 さん	親 子
第5回 10月13日(木)	講 座「絵本と音楽を楽しもう」	遠藤 里美 さん	親 子
第6回 12月8日(木)	講 座「クリスマスの読み間かせ」	おはなしの会 「まど」	親 子
第7回 1月12日(木)	みんなで楽しく終わりの会		親 子

子ども読書の日

4月23日(土)

子どもの読書週間

4月23日(土)～5月12日(木)

テーマ「四角い本に、まあるい心」

本は四角いけれど、心は、まるく
柔軟にいろいろなことを吸収しよ
う。いつでもどこでも一瞬のうちに
別世界へいざなってくれる本は、生
涯の友たちです。

子どもたちが、すばらしい世界を
体験できるよ
う、大人たち
がサポートを
しましょう。



5月の休館日

月曜日
6日(金)・10日(火)
月末整理日 31日(火)

おはなし会

5月21日(土) 10時30分
谷汲図書館
おはなしたまご出演

おはなし会

5月7日(土) 10時30分

揖斐川図書館

おはなしのへや



大型絵本「おはながわらった」
手袋人形

子育て支援センター

年齢別交流

今月から月に1回の年齢別交流の場を行います。毎回年齢に応じたリズム遊びや制作遊びなどを提供しています。同じ年齢の子どもとの交流を楽しみながら、親子で遊んでみませんか？

- 時間** 10時30分～11時30分
- 場所** 揖斐川子育て支援センター・ショコラルーム
- 日にち・内容** 毎月の予定(広報・ピッコロだより)に記載
*申込みは、前月の第3水曜日から受付開始
- 対象** りんご交流………H25年度生まれ児
いちご交流………H26年度生まれ児
さくらんぼ交流…H27年度生まれ児
ひよこ交流………H28年度生まれ児および妊婦の方



◀ひよこ・さくらんぼ交流



▲いちご交流



◀りんご交流



子育て運動会

毎年恒例の運動会を開催します。広い体育館で、地域のボランティアの方々や元利用者の先輩ママたちと一緒に、踊ったり競技を楽しんだりします。パパの参加も大歓迎。体を動かして親子で遊んでみませんか？

- 日時** 6月29日(水) 10時～12時
*9時50分集合
- 場所** 揖斐川健康広場・アリーナ
- 募集人数** 子ども80人
- 参加費** 子ども一人 300円程度(町外400円程度)
- 申込先** 揖斐川子育て支援センター
- 申込日** 5月11日(火)から(町内在住者優先)
*定員になり次第締め切ります。



5月の予定

～育児・発達相談～

- 育児相談日** 毎週月曜日 9時～16時
 - 発達支援事業所「いびがわアップル」** 月～金曜日 8時30分～17時15分
 - 手をつなぐ親の会「かぶちゃんクラブ」** 第2月曜日 13時～15時
 - サークル「おしゃべり会・クローバー」** 第3土曜日 10時～12時
- ※詳細は、TEL23-1136までお問い合わせください。

*当日参加可能な行事もありますので、お問い合わせください。

♥は要申込み ♪は要申込みで人数制限があります。
(電話予約不可)

*行事のお申込みは、前月の中頃より実施日当日まで、揖斐川子育て支援センターで受け付けています。
(電話予約不可)

31日(火) ♥ひよこ・さくらんぼ交流
(H27・28年度生まれ児と妊婦)
[散歩・中島公園]

27日(金) ♥いちご交流(H26年度生まれ児)
[散歩・中島公園]

26日(木) ♪あそびのひろば
ママのバトミントン大会

24日(火) ♪おやつ指導
[おやつの話 試食]

21日(土) 第3土曜日開放日
[通常通り開館しています]

13日(金) ♥りんご交流(H25年度生まれ児)
[散歩・中島公園]

12日(木) 発育測定 10時15分受付終了
[保健師・栄養士による測定・相談可]

10日(火) ♥お話ルーム(おはなしの会まで)
[エプロンシアター・ペープサート 他]

6日(金) ♪ベビーマッサージ
[対象:3～12か月児]

2日(月) ♪アップルキッズA開始
[3歳になった子の小集団教室]

子育て Q&A

Q 同年代の子は「まんま」「ブーブ」などと言っているのですが、わが子は、指さしはするのですが言葉が出てきません。遅れているのでしょうか？

A 指さしは、赤ちゃんの言葉の一つです。「ママあれ見て」「これがほしいよ」と指さしをすることで会話をしています。「ニャーニャが来たね〜」「マンマを食べるのね」と指さしたものの名前を教えてください。赤ちゃんは、指さしの会話のやり取りを楽しませてあげることで、頭の中に物の名前を蓄積していきます。言葉が始めるとこの蓄積された言葉があふれるように出てきます。言葉の発達は個人差が大きいので、焦らないで今からでもどんどん言葉をかけてあげましょう。

出前保育

〜地域で遊びと相談の場を設置〜



未満児組のお友達と一緒に、遊びや運動遊びを楽しみました。
【3月9日 たにくみ幼稚園】



親子で五平餅を作り、美味しくいただきました。
【3月16日 久瀬公民館】

揖斐川子育て支援センター開館日

月曜日～金曜日 (9時～16時)
第3土曜日

※休館日 土・日曜日 祝日

「子育て支援センター通信ピッコロ」を毎月発行しています。ご覧ください。

子育て支援センター・幼稚園・図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所・町内ショッピングセンターなどに置いてあります。揖斐川町ホームページにも掲載しています。

5月の地域子育て支援 未就園児親子のみなさんを待っています

日	曜	実施場所・内容
11	水	町立幼稚園・なかよしタイム (園庭などを開放しています)
12	木	出前保育：かすが幼稚園 (園児とのふれあい)
18	水	★ 出前保育：大和公民館 (公民館付近を散歩)
		★♪ 揖斐幼稚園開放日 幼稚園へ要申込み TEL 22-6008
25	水	出前保育：きたがた幼稚園 (園児とのふれあい)
		町立幼稚園・なかよしタイム (園庭などを開放しています)

◇ 幼稚園への出前保育は、本地区在住者のみ参加可能です。
 ◇ ★印は、どの地域の方も利用できます。♪は要申込みです。
 居住地域外のなかよしタイム参加希望者は当園へお問い合わせください。
 ◇ 開設時間 9時30分～11時30分
 ◇ ホームページ 揖斐川町 (幼稚園含) <http://www.town.ibigawa.lg.jp/>
 揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp/>

☆ 子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)のあらゆる相談窓口です。
 ☆ いびがわアップルは、子どもの発達相談窓口です。子育て支援センター・いびがわアップル TEL (0585)23-1136
 * 一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

いきいき園キッズ！

みんなで仲良くドッジボール

〜きよみず幼稚園〜

きよみず幼稚園の保育目標は「明るく元気で優しい子を育てる」です。毎朝、登園した子から元気いっぱい園庭で砂場遊びやブランコ遊び・ドッジボールなど、好きな遊びを楽しみながら仲間と遊ぶ楽しさを味わっています。特にみんなが大好きな遊びは、ドッジボールです。「ドッジボールしよう」「わたしも、いれて」と誘い合って遊んでいます。

体育教室で、ボールの受け方や投げ方を教えてもらった子どもたちは、ボールの扱い方が上手になり、自信がつかえました。外野の子が仲間「ボールちょうだい」と声をかけ相手チームの子に当たって中に入ろうと頑張ります。

小さい子はボールから逃げてばかりでしたが、異年齢で遊ぶことをきっかけに、大きい子の姿を見ることで、ボールが受けられるようになったり投げられるようになり、ドッジボールの楽しさを味わっています。ボールに触れない子には、優しいボールを投げたり、取ったボールを「なげていいよ」と譲ってあげる大きい子の姿があり、明るく元気な優しい心が育っています。




平成28年度 ヤング健康診査のご案内

～『若い』からこそ、生活習慣病の予防をはじめませんか？～

揖斐川町では、19歳～39歳の健康診断を受ける機会のない方を対象にヤング健康診査を実施します。「若いから大丈夫」と思っている方も、実は生活習慣病の芽が隠れているかもしれません。ぜひ、この機会に健康診査を受けて、病気の発症予防と早期発見につなげましょう！

健診日程

月 日	受付時間	場 所	対 象 者
6月 7日 (火)	9:00～12:00 13:00～14:30	揖斐川保健センター	揖斐川町に住所を有する 19歳～39歳 の方
6月13日 (月)			
6月15日 (水)			
6月18日 (土)	9:00～11:30		

料 金 500円

健診内容 問診、身体計測（身長・体重・腹囲）、血圧測定、尿検査（蛋白・糖・潜血）、血液検査（肝機能・脂質・クレアチニン・尿酸・ヘモグロビンA1c・貧血）

- *平成27年度にヤング健康診査を受診された方、受診希望を出されている方には、受診票を送付します。
- *受診日・予約時間のご都合の悪い方は、変更の連絡をお願いします。
- *女性で生理中の方は、尿検査が出来ません。後日、揖斐川保健センターで実施します。
- *午前中受診の方は、朝食は食べないでください。午後からの受診の方は、昼食を食べないでください。
- *健診前日の、暴飲暴食は避けてください。
- *健診を受けられた方全員に、後日、個別での結果説明を実施します。時間は30分程です。

【申込み】 揖斐川保健センター TEL23-1511

大人の風しん予防接種費用を助成しています

胎児の先天性風しん症候群の発生を防ぐため、揖斐川町では大人の風しん予防接種の費用助成を行っています。

●対象者

- ①平成2年4月1日以前生まれで妊娠を予定・希望している女性（風しん予防接種後2か月間は妊娠を避けることが重要です。また妊娠中および現在妊娠している可能性のある女性は接種できません）
- ②妊娠している女性の夫（妊婦健診で風しんの抗体が十分にないと判定された妊婦の夫は除く）
ただし、①②とも以下のことが明らかな場合は対象外となります。
 - ・風しんにかかったことがある方。
 - ・風しんの予防接種履歴がある方。

●助成額 全額

●実施場所 揖斐郡内の指定医療機関

●実施方法

必ず接種前に、揖斐川保健センターに申請し、予診票の交付を受けてください。（妊婦の夫の場合は、申請される時、母子健康手帳を持参してください）

その後、指定医療機関に予約をし、交付された予診票を持参の上受診してください。

※岐阜県が県内協力医療機関で風しん抗体検査を無料で実施しています。対象者や協力医療機関名は岐阜県のホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】 揖斐川保健センター TEL23-1511

平成27年度健康にこにこ運動実施報告

実施期間 平成27年9月1日～平成28年1月31日
参加者数 250人(男性79人、女性171人)
参加延べ人数 800人

にこにこ運動5回達成者

継続して挑戦し、5回(=5か月間)以上達成された方は、次の120人です。(50音順、了解の方のみ掲載)

〈揖斐〉

大久保鈴子さん、小林 邦雄さん、
島岡 モナさん、高橋 史典さん、
竹中 利秋さん、竹中 みねさん、
出村 孝さん、坂東 鈴子さん、
廣瀬 基一さん、古田美砂子さん、
松井 親夫さん ほか24人

〈清水〉

浅野千穂子さん、榎山 若子さん
ほか4人

〈春日〉

加藤 佐登さん、田中 禮雄さん、
内藤 真澄さん、藤原さとゑさん、
藤原 初子さん、山村 悦子さん
ほか7人

〈大和〉

井口 武さん、清水 善澄さん、
宗宮 美子さん、高崎 君代さん、
林 勝子さん、林 孝子さん、
林 知佐子さん、林 とし子さん、
細野やゑさんの、細野 行男さん
ほか30人

〈北方〉

今西 範美さん、高橋 五郎さん、
林 柁さん、廣瀬 勲さん、
牧村かづ子さん ほか1人

〈谷汲〉

鷲見ゆりゑさん、深井久美子さん、
松野 繁子さん

〈小島〉

衣斐 直樹さん、衣斐 義明さん、
野村 了鳳さん、若園 勝美さん、
若園りつ子さん

〈胫永〉

小寺 和明さん、小寺 幸子さん、
野原千恵子さん、野原 嘉人さん

〈久瀬〉

高橋 明美さん、高橋いよ子さん、
高橋さよ子さん、高橋志げ子さん、
竹中 立子さん、渡邊さくゑさん
ほか2人

介護予防教室「たにぐみ青春塾」のお知らせ

「ひざや腰に痛みがある」「外出の機会が少なくなった」「転ぶことに不安がある」そんな方におすすめの教室で、今年4月20日より谷汲地区で新しくスタートしました。

いくつになっても、自分の足で歩ける体を作りませんか？ 申込み、お待ちしております。

会場 谷汲デイサービスセンター リハビリ室(揖斐川町谷汲名礼)

期間 毎週水曜日(申込み後、参加開始日を調整します)

時間 10:00～14:00

内容 自宅でもできるストレッチやマッサージ、レクリエーション、お昼を食べながら歓談

費用 1回300円 別途、昼食代として650円が必要です。(計950円)

※当日、現金でお支払いください。欠席された場合、費用負担はありません。

対象 谷汲地区にお住まいの65歳以上の方で、要介護保険認定を受けていない方、かつ、教室への参加が適当と判断された方が優先となります。

※申込み後、訪問もしくは来庁にて面談をさせていただきます。

※事前にかかりつけ医を受診し、指定様式にて参加可否を確認していただきます。

送迎 ご希望の方には送迎があります。(送迎できる範囲がありますのでご相談ください。)

定員 10人



揖斐川町役場 福祉課 地域包括支援センター
Tel 23-1341 担当: 瀧瀬きよみ、廣澤寛子



議会だより

第1回揖斐川町議会 定例会

平成28年第1回揖斐川町議会定例会が、3月3日から11日までの9日間の会期で開催されました。

初日には、4月号に掲載のとおり正・副議長の選挙と各委員会の構成変更が行われました。続いて町長から、平成28年度予算案をはじめとする59議案の提案説明が行われ、このうち7議案が承認・可決・同意され、残る52議案の審査は各委員会に付託されました。

これを受け、4日には議員全員で構成する予算特別委員会、8日には総務文教常任委員会、9日には民生建設常任委員会がそれぞれ開かれ、付託された議案等の審査が行われました。

10日の定例会2日目には、4名の議員が一般質問を行いました。

最終日の11日には、付託された議案の審査結果が各委員長から報告され、質疑・討論・採決が行われ、すべての議案が原案どおり可決されました。また、この日総務文教常任委員会委員長から、継続審査とされていた請願の審査結果が報告され、質疑・討論・採決が行われ、不採択と決定されました。

本定例会に提出された案件の主な内容、また一般質問および答弁の要旨は次のとおりです。

承認案件

●**揖斐川町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例（専決処分事項の承認）**

平成28年度税制改正において、一部の手続きにおける個人番号の利用の取扱いを見直す方針が示されたため、所要の改正が行われました。

条例案件

●**揖斐川町行政不服審査会条例の制定**

平成26年6月13日に公布され、平成28年4月1日に施行される行政不服審査法において、行政不服審査を行う第三者機関を設置することとされているため、本条例が制定されました。

●**揖斐川町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例の制定**

行政不服審査法において、請求のあった資料を提供する場合に手数料を徴収することとされているため、本条例が制定されました。

●**揖斐川町行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例**

行政不服審査法において、「異議申立て」が廃止され「審査請求」に一本化されること等に伴い、関係条例について所要の改正が行われました。

●**揖斐川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例**

平成28年1月1日に行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が施行され、特定個人情報

の庁内連携を必要とする情報を新たに追加するため、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例**

平成28年4月1日から施行される学校教育法等の一部を改正する法律により、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校」が新たな学校の種類として規定されたことに伴い、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例**

地方公務員災害補償法施行令の一部を改正する政令が平成28年1月22日に公布され、平成28年4月1日から施行されることに伴い、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例**

平成27年度人事院勧告により、国家公務員の給与の改定が行われることに伴い、議会議員の期末手当を0・1月分引き上げようとする改正が行われました。

●**揖斐川町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

平成27年度人事院勧告により、国家公務員の給与の改定が行われることに伴い、常勤の特別職職員の期末手当を0・1月分引き上げようとする改正が行われました。

●**揖斐川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

平成27年度人事院勧告により、給与表の改定及び勤勉手当の割合の増加が示されたこと、また平成28年4月1日か

ら行政不服審査法が全面改正されるため、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町公民館条例の一部を改正する条例**

揖斐川町地域交流センター「はなもも」の新設により、中央公民館を廃止するため、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例**

谷汲デイサービスセンターの谷汲名礼地区への新築移転等により、全部改正が行われました。

●**揖斐川町高齢者ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例**

平成28年度から揖斐川町高齢者ふれあいセンターを閉鎖するため、本条例が廃止されました。

●**揖斐川町国民健康保険直営診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**

平成28年度から谷汲国民健康保険横蔵出張診療所を閉鎖するため、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町下水道条例の一部を改正する条例**

下水道法施行令の一部を改正する政令が平成27年10月7日に公布されたことに伴い、所要の改正が行われました。

●**揖斐川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例**

平成28年4月1日から機能別消防団員を設置するため、所要の改正が行われました。

● 揖斐川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令において、傷病補償年金及び休業補償年金の額に乗じる調整率の改正が平成28年4月1日から施行されること、また平成28年4月1日から行政不服審査法が全面改正されるため、所要の改正が行われました。

予算案件

● 平成28年度一般会計及び20特別会計の予算と1企業会計の予算が可決されました。(詳細は4月号参照)

○ 平成28年度一般会計予算額

135億円

○ 平成28年度特別会計予算額(20会計)

70億1590万円

○ 平成28年度水道事業会計予算額

7億2909万7000円

● 平成27年度揖斐川町一般会計補正予算(第5号)

補正額 3億642万5000円増額

補正後予算額

167億4457万9000円

● 平成27年度揖斐川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額 199万9000円減額

補正後予算額

31億2150万1000円

● 平成27年度揖斐川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額 1299万8000円減額

補正後予算額

2億9080万2000円

● 平成27年度揖斐川町国民健康保険直診勘定特別会計補正予算(第1号)

補正額 992万7000円減額

補正後予算額

1億327万3000円

● 平成27年度揖斐川町谷汲簡易水道特別会計補正予算(第2号)

歳出科目間の増減のため、予算額の増減はありません。

減はありません。

● 平成27年度揖斐川町北部簡易水道特別会計補正予算(第2号)

歳出科目間の増減のため、予算額の増減はありません。

減はありません。

● 平成27年度揖斐川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 1億3950万円減額

補正後予算額

12億4688万1000円

● 平成27年度揖斐川町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 6250万円減額

補正後予算額

5億3490万円

● 平成27年度揖斐川町個別排水事業特別会計補正予算(第1号)

補正額 3054万3000円減額

補正後予算額

1億2505万7000円

● 平成27年度揖斐川町町営住宅事業特別会計補正予算(第3号)

歳出科目間の増減のため、予算額の増減はありません。

減はありません。

● 平成27年度揖斐川町杉原地域土地取得等特別会計補正予算(第1号)

補正額 114万円減額

補正後予算額

166万円

● 平成27年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地特別会計補正予算(第1号)

補正額 3億5316万2000円減額

補正後予算額

1億6733万8000円

● 平成27年度揖斐川町地域情報特別会計補正予算(第1号)

補正額 222万4000円減額

補正後予算額

2億5647万6000円

● 人事案件

各委員の選任、推薦、任命並びに各組合議会議員の選挙が行われました。

● 揖斐川町固定資産評価審査委員会委員の選任

次の方を選任することに同意されました。

中川順人さん(西横山)

● 人権擁護委員の推薦

次の方を推薦することに同意されました。

國枝幸子さん(谷汲長瀬)

丸山慶子さん(坂内坂本)

● 揖斐川町教育委員会教育委員の任命

次の方を任命することに同意されました。

川瀬善忠さん(谷汲長瀬)

● 足打谷林野組合議会議員の選挙

揖斐川町から選出する組合議会議員に

次の方が当選されました。

小畑秋司さん(市場)

森 重幸さん(瑞岩寺)

森 泰朗さん(春日六合)

● 榎原谷林野組合議会議員の選挙

揖斐川町から選出する組合議会議員に

次の方が当選されました。

所 繁さん(春日六合)

所 久善さん(春日六合)

佐名照正さん(春日六合)

梅村和明さん(市場)

内田金幸さん(白樺)

岩井文夫さん(黒田)

河岸 正さん(新宮)

窪田 武久さん(岡)

立木 伸さん(和田)

● 揖斐郡養基小学校、養基保育所組合議会議員の補欠選挙

揖斐川町から選出する組合議会議員に

次の方が当選されました。

成瀬雅弘議員

その他案件

● 揖斐川町過疎地域自立促進計画の変更

過疎地域自立促進特別措置法に基づき、平成27年度までの計画の一部が変更されました。

● 揖斐川町過疎地域自立促進計画の策定

過疎地域自立促進特別措置法に基づき、平成28年度から平成32年度までの計画が策定されました。

● 揖斐川町粕川ふれあい市場生産物直売施設の指定管理者の指定

指定管理者 Do IN A K A(株)

指定の期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日

● 町道の路線の認定

町道の6路線が認定されました。

● 所得税法第56条の廃止を求める意見書採択を求める請願

本請願については、不採択と決定されました。

ここが聞きたい一般質問

議員4名が町政を問う

本定例会の一般質問の要旨をお知らせします（紙面の都合上、質問および答弁は要約しています）

小倉昌弘議員

地域交流センターについて

地域交流センターは、中央公民館大ホールの耐震強度不足や音響設備の老朽化などが建設の主な理由でしたが、完成後も中央公民館大ホールを利用しています。本来ならすぐに利用を移行するべきだと思いますが、地域交流センターは使い勝手が悪いのか、近いうちに大地震は起きないという確信があるのか。また、地域交流センターの愛称発表式では音が響いて挨拶がとて聞きにくかったのですが、これは音響設備の問題があるのか、ホールの設計の問題があるのか、どのように考えてですか。

地域交流センターの愛称は、ひらがなの「はなもも」と発表されましたが、揖斐川町には高齢者住宅「はなもも」など町の施設や民間でも「はなもも」という名前を使っています。愛称というのは「はなもも」と言えはすぐにどこなのか分かるというのが良く、親しみを込めて「はなもも」と言ってもどこなのか分からないようでは、愛称と言えないのではないのでしょうか。愛称は「はなもも」ではなく、ほかの簡単に言っただけでも分かる親しみの持てる名前にするべきだと思えますが、町長、教育長の考えを伺います。

町長

地域交流センターの愛称については、昨年の総務文教常任委員会での、もつと親しみやすい名前にしてはどうかという発言を受けて、昨年11月に広く町民に募集したところ179作品の応募がありました。12月21日に議会議長、社会教育委員、公民館代表の方々に参集いただき愛称選考会を行い、地域交流センター「はなもも」に決定して、1月24日の地域交流センターまつりにおいて愛称発表式を開催しました。「はなもも」は町の花であり、桂川沿いには多くの「はなもも」があり、地域交流センターの愛称が「はなもも」というのは、私個人的にも違和感なく、あの辺りの風景がイメージできるものであり、すばらしいと感じています。

「はなもも」という名称については、町内で施設名、イベント名で使われており、地域交流センターの愛称も同じ名前では紛らわしいのご意見でしたが、町としては「町の花」であり、昨年10月に策定した揖斐川町まち・ひと・しごと創生総合戦略、第2次総合計画「自然健康のまち いびがわ」を進めるにあたって、町内外へ向けてアピールできる一つの資源であり、今後町全体で盛り上げていきたいと考えています。

教育長

最初に中央公民館大ホールから地域交流センター「はなもも」への移行についてですが、昨年9月5日の竣工式後は、音響、照明、舞台機構などホールとしての準備期間が必要であり、町の行事を中心に順次利用の移行を計画的に行い、昨年12月28日をもって完全に移行を終了

し、1月から広く住民の方に利用したいと思っています。よって、現在は中央公民館大ホールの利用は行っていません。

続いてホールの音響についてですが、ご指摘のあった愛称発表式では、愛称発表後に予定していましたステージ発表用に下手に音響操作卓を設置しており、発表式では音響のバランスが崩れ、客席前方の聞こえ方が十分でなかったと捉えています。音響関係については、設定、操作に高度な技術を要するため、式典、講演会などの簡易な操作は施設職員が行い、センターまつりなどの舞台発表は、施設の設備を利用して地元業者で対応できないかと考えており、発表式では研修中であつたと聞いています。勿論大掛かりなものについては、機材を持ち込み専門業者による対応となっています。その後は、特に問題がなく運営できており、音響設備やホールの設計には問題はないと認識しています。今後は舞台設置にかかわらず、客席の聞こえ方にも十分配慮をした音響の事前テストを行うよう音響を操作する者に十分指導するとともに、音響設備に限らず利用者が十分に満足していただけホール運営に努めます。

小倉昌弘議員

マイナンバー制度について

マイナンバー制度とは、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律で特別な場合を除き一生変更できない大変重要な番号であるとともに、大変危険な番号であると思えます。マイナンバーの取り扱いについては、パーテーションの設置や覗き見されない座席配置など個人情報保護法よりも厳格な保護処置が設けられているが、

役場での安全管理は守られているのか。また、あたかも強制するような言い方で私にも町からマイナンバー利用同意書の提出依頼があつたが、この利用同意書は提出しなければならぬのか。職員の教育、勉強会などは、どのようにしているのか。また、重要な個人情報が入ったマイナンバーカードは、毎日持ち歩くべきなのか、大事に家に保管するべきなのか。今議会でもマイナンバー制度に関連した新たなセキュリティ対策の予算が組まれているが、絶対安全ということは無く、個人情報が集約されればされるだけ危険な制度だと考えます。

内閣府、国税庁、厚生労働省からは、いろいろな書類にマイナンバーの記載がなくても受理するし、そのことにより不利益は与えないとの回答を得ており、無理してお金を使ってこんな危険な制度を進める必要はないと思いますが、町長の考えを伺います。

町長

社会保障・税番号制度は、公平・公正な社会の実現、国民の利便性の向上、行政の効率化という3つの目的のために国策として導入されました。地方公共団体では「個人番号利用事務」を実施するとともに、事業所としての立場で「個人番号関係事務」を取り扱うという2つの立場でマイナンバーを取り扱います。役場の税務課・住民課・福祉課・子育て支援課・健康増進課・建設課・学校教育課が「個人番号利用事務」つまり行政としての事務を取り扱っており、その一方で事業所として、給与を支払う職員の個人番号や報酬などを支払った住民の皆さんや講師の方々の個人番号を本人から提供してい

ただき「個人番号関係事務」を総務課や会計課が中心となり実施しています。

「個人番号利用事務」と「個人番号関係事務」は、番号法上明確に区分されています。

企画部長

1 点目の安全管理体制についてですが、揖斐川町情報セキュリティポリシーで指針を定め、物理的セキュリティとして情報取扱区域を定めて情報システムや職員等が利用する端末や電磁的記録媒体等を管理すること、人的セキュリティとして職員が遵守すべき事項など詳細に定めており、職員研修において町情報セキュリティポリシーに基づき、離席時など不使用時にパソコンをロックすること、使用端末の適切なパスワード管理、執務室内のパソコンについて住民や担当以外の職員から見られないような措置を講ずること、部外者が執務室に入ることられないような措置を講ずることを指導しています。

各担当課において、それぞれのマイナンバーを含む個人情報の取扱状況に応じて必要な措置や配慮をしているものと考えていますが、再度業務状況を点検して対応に不十分な点が確認された場合は、町情報セキュリティポリシーに準じて安全管理を見直していきます。

2 点目の個人番号利用同意書の提出についてですが、これは「個人番号関係事務」実施者つまり事業所として、議員に個人番号等の提供をお願いしたもので、関係事務実施者は源泉徴収票や法定調書を作成し、税務署など所管官庁へ提出する義務があります。個人番号の提供を受けられない場合、法律で定められた義務

であることを伝え、経過等を記録、保存するなどして単なる義務違反でないことを明確にすることとなっております。事業所として課せられた義務ですので、個人番号の提供をお願いします。

3 点目の職員の教育、勉強会についてですが、昨年度から番号制度対応のための職員研修を実施しており、制度全般の基礎的研修や条例整備対応、職員としての安全管理措置、情報漏えい対策、町情報セキュリティポリシーの遵守などについて勉強していただくところです。

4 点目の毎日持ち歩くものか、大事に保管するものかについてですが、例えば役場や振興事務所の窓口へ社会保障や税といった個人番号を記載いただく必要がある事務手続きでお越しいただく場合、通知カードまたはマイナンバーカードをお持ちいただきたいと思えます。それ以外は、通知カードやマイナンバーカードは大事に保管していただくのがよいと思えます。

最後に内閣府、国税庁、厚生労働省からの回答についてですが、これは行政機関が行う「個人番号利用事務」実施者としての立場で回答されたものと考えます。個人番号の通知カードを紛失したり家に忘れたり、拒否したりして行政機関の窓口で申請者から個人番号の提供を受けられない場合、行政機関は住民基本台帳法に基づき住基端末を使用して、個人番号を保有する地方公共団体情報システム機構から当人の個人番号を取得し代わりに記載することは、番号法19条1項により可能となります。ただしこの場合、窓口に来られた申請者に対しては、申請書などに個人番号を記載することが各制度における法的な義務であることを説明させていただきます。

大西恵子議員

「ふるさと教育」について

先日、郷土への誇りと愛着をもち心豊かたたくましい子どもを育むため「ふるさと教育」を推進している県教育委員会主催の「ふるさと教育フェスタ2015」が開催され、優れた取組みを実践している学校の表彰や児童生徒による発表や交流が行われました。そのオープニングを飾ったのは、坂内小中学校の児童生徒による太鼓の実演で「ふるさと教育優秀校」として表彰もされました。児童代表による挨拶の中で「ふるさと教育」を通じて培った地元を愛する郷土愛と、地域の方々や学校教育によって生まれた坂内対話（自分の意思を素直にいつでも直ぐに表現できるレスポンスの良さと言う）について嬉しそうに素直な言葉で話してくれる姿に、同じ揖斐川町の間として大変誇りに思ったと同時に、教育は国家100年の計と言われる意味が改めて理解できました。人口減少社会、過疎化というネガティブなイメージとは真逆にポジティブな発想によつて地域のオンリーワン教育として活用できるのがこの「ふるさと教育」であり、真にふるさとの素晴らしさを知っていれば都会の価値観や経済的な優先順位だけではなく、この町へ戻って住んでくれるのではないかと思えます。揖斐川町は伝統文化・芸能の宝庫であり、ここにしかない真にオンリーワンの宝だと思えますが、「ふるさと教育」についてどのように考え、今後町としてはどのように取り組んでいくのか教育長にお尋ねします。

教育長

「ふるさと教育」については、揖斐川町でも県と同じように各学校において充実するよう力を入れているところです。町内の小学校では地域で大切にされている祭り、踊りや太鼓などについて学び、引き継いでいこうとする取組みが多く、学校で行われており、中学校では小学校での学習をさらに発展させ自分たちができることを考え、植樹作業につなげたり、揖斐川を題材にした合唱に取り組んだり、地域行事へのボランティアに参加したりしています。子どもたちがふるさとについて学び、伝統を引き継いでいく活動を通してふるさとへの誇りと愛着をもつ子どもの育成を図ることは、町が目指しているところであり、第2次総合計画や現在策定中の町教育大綱、町の教育の方針と重点の中にも基本方針の一つとして明記され、ふるさと学習はふるさとを愛する心を育むとともに子ども自身が自分の生き方を考え、よりよい生き方を求めていくことにつながる価値のある学習であり、今後ふるさと学習をさらに充実させるため、開かれた学校づくりの推進を考えています。ふるさと学習では地域の方々を講師として招き、講師から学ぶ時間が欠かせず、地域の方々から学ぶことで誇りや愛着も深まっています。子どもたちに身に付けさせたい力の育成に向けて、さらに地域から講師を招き、目的のある学びを充実させ、公民館活動との連携を図り、地域での役割を自覚し地域に貢献できる子どもたちの育成を図っていきます。学校が開かれていく過程でたくさん地域住民が学校へ集まり、ふるさと学習をよりよく進めていくための

情報や知恵が集まり、学校にとつてはそれが大きな財産となり、次へと引き継がれていくものとなります。今年度、第39回全国育樹祭で揖斐川町の子どもたちが発揮した力は、これまでのふるさと学習の一つの成果であり、あの時子どもたちが感じた達成感を次へと引き継いでいながらさらに発展させていきたいと考えています。教育委員会としては、今後も総合的な学習の時間を中心として、ふるさと揖斐川への愛着を深め、豊かな自然環境に学び、継承する活動を推進するとともに、今後その内容がより充実するよう努める所存です。

大西恵子議員

伝統文化・芸能の活用について

先日「アートいびがわ2015」が開催され、揖斐川町の文化・芸術レベルの高さの向上を伺い知ることができ、住民の伝統文化・芸術への意識、そしてその意識に対する町のバックアップがプラスされ継続され、この伝統文化・芸術が町の貴重な財産となりつつあることを実感しています。揖斐川町は中山間地域を含む広大な面積を持つ町であり、過疎化や人口減少が進む町であることは間違いありませんが、この伝統文化・芸能、質の高い芸術が財産としてあるこの町は、必ずや真の豊かさがあるオンリーワンの輝く町として継続できる宝がここにあると確信しています。町にはそれぞれの地域にそこにはしかないオンリーワンの観光名所や多くの伝統文化・芸能があります。今後東海環状西回りルートの開通や冠山トンネルの開通で福井とのつながりも早くなり、交流人口の増加が期待できますが、今後の町の観光の課題をどのように

認識しているのか、今後の方向性についてお尋ねします。また、揖斐川町の伝統文化そして質の高い芸術は、町の財産であると認識していますが、平成28年度はこの財産の活用についてどのような取組みを進めるのかお尋ねします。

町長

町第2次総合計画にも掲げましたとおり定住人口の減少が見込まれる中、観光交流人口の拡大によるまちの活性化は当町にとって大変重要な課題であると認識しています。東海環状自動車道西回りルートの大野・神戸インターチェンジが平成31年度に開通する見通しであり、今年の4月末に国土交通省が着工式を行う冠山トンネル(県事業)で着手する鉄嶺(くろがね)トンネルが完成した暁には、北陸・関西方面からの交流人口の増加が期待されることからこうした好機を捉えて準備を進めていきたいと思っています。当町には徳山湖や谷汲山華厳寺、両界山横蔵寺を始めとする数多くの優れた観光資源がそれぞれの地域に点在しており、いびがわマラソンなど集客力のあるイベントもあり、それらの魅力をさらに磨き上げるとともに周遊性を高め、観光交流人口の拡大に努めていきたいと思っています。町の独自の取組みに加え養老鉄道存続を含め、近隣市町との連携をより一層強化しながら西濃圏域全体の観光交流の活性化のため、国内外に向けた効果的な観光プロモーション事業も推進したいと思っています。平成28年度の伝統文化の保存継承、文化芸術振興事業の主なものとしては、無形民俗文化財の保存伝承支援、15箇所て伝承されている太鼓踊り調査の継続、特別企画展3人展の開催、揖斐祭り(子ど

も歌舞伎特別披露、飛騨美濃歌舞伎大会の開催、地方(じかた)育成事業の継続、オベレッタなどアートいびがわ2016の開催支援事業などを実施したいと考えています。揖斐川町の伝統文化・芸術は、地域の宝、財産であり、生活資源、教育資源、観光資源として磨き「自然健康のまちいびがわ」の未来づくりに繋げていきたいと考えています。

大西政美議員

揖斐川町定住対策ゼロ円宅地事業について

人口減少や過疎化の急激な進行、合併に伴う財政支援措置の段階的な縮小など本町を取り巻く環境は、これまで以上に厳しくなることが予測されます。このような状況を踏まえ、揖斐川町ならではの地域特性や資源を最大限に活かしながら、町民と行政が協働・連携して各種の政策課題を解決するための方策を探り、引き続き住みよいまちづくりを進めることを目的とした町第2次総合計画が策定され、町長の所信表明で丁寧な説明がありました。新年度予算でも町の魅力を高めるための様々なソフト事業の取組みが見られ、若い世代の定住を図る大規模な経済支援制度である「0円宅地事業」がマスコミで紹介されて町内外から注目を浴びています。今後詳細な条件を検討して夏ごろの譲渡を目指す報道されていますが、人口減少に歯止めをかけ出生率の向上と転出者減に努めるようスピーディな対応で、この事業を今後どのようにPRし推進していくのか町長の考えを伺います。

町長

「0円宅地事業」は移住定住促進策として、住宅新築を条件に町有地を無償譲

渡する事業で、昨年10月に策定したまち・ひと・しごと創生総合戦略及び本年4月からスタートする第2次総合計画の主要事業として展開していきたいと考えています。今後詳細な条件等を整備し、制度の条例化に向けた準備を早急に進めるとともに事業候補地については、合併後統合した施設の跡地や未利用な町有地の中から土地の形状及び面積、また利便性や地域の実情等を総合的に判断して選定していきたいと考えています。今後のPR方法については、準備が整い次第、新聞テレビの報道機関や広報誌、ホームページなどを活用し、チラシ、看板なども作成して「0円宅地事業」を町内外に向けて広く発信していきたいと考えています。

大西政美議員

公共交通試行運転計画について

広大な面積の揖斐川町ですので他町のように簡単に実現は出来ないと考えますが、一つ一つ試行運転を重ねて、地域の交通弱者の皆さんが安心して出かけられるような仕組みが大切だと考えます。例えばコミュニティバスの幹線停留所から支線に乗り換えられるような仕組みが出来ないかと考えます。現在7路線ありますが、春日地区と谷汲地区で支線化に向けて、週2回小型バスが地区内を巡回しています。試行運転状況と今後の交通弱者対策についてお尋ねします。

町長

高齢化が進む中、交通弱者の移動手段を確保することは、通院や買い物といった日常生活を送る上で重要な課題であり、現在運行しているコミュニティバスや福祉バスの運行形態について、より良

い方法はないか中部運輸局の意見も伺いながら検討を進めているところです。

企画部長

公共交通試行運転計画についてですが、公共交通の一つであるコミュニティバスで集落や利用者が点在する町内において、全域を網羅することができれば最も良い方法であると考えています。しかし、車社会と過疎化が進み、公共交通機関を利用される方が減少しているのも事実であります。現在、谷汲と春日の一部地域で試行運転を行っているように診療所を幹線支線の乗り換え拠点として、一日3便、週2日間の運行といったような形態も選択肢の一つではないかと考えています。来年度も引き続き試行運転を続けながら町内全域の公共交通について、利用者の確保と収支改善の両面から検討し、生活交通の確保に取り組んでいきたいと考えています。

宇佐美直道議員

避難場所に災害時専用の特設公衆電話を設置することについて

新聞にも掲載されましたが、災害時は携帯電話が繋がりにくいため避難場所等に公衆電話を設置することにした自治体があります。現在当町内には60数か所に公衆電話が配置されていますが、設置場所は主に主要道路沿いで避難場所に近いとは限りません。N T T西日本には「特設公衆電話」というものがあり、自治体の要請に基づき避難場所等に回線を準備し、自治体が電話機を準備するもので、非常時のみ使用でき発信専用などとなっております。既に大垣市や養老町が「特設公衆電話」の設置に関しN T Tと覚書を締

結したとのこと。安心・安全のまちづくりには万が一の場合を考えてこのような備えも重要かと思いますが、いかがでしょうか。

町長

災害時に避難所に設置される「特設公衆電話」は、被災者や帰宅困難者が無料で利用でき、安否確認などに大きな役割を果たす大変重要な設備だと考えており、設置に関しても基本的に電話機と電話機コードがあればそれ以外の配線工事はN T Tが施工することとなり、町負担も少なく済みます。毎年実施している防災訓練でもN T Tの協力のもと、住民の皆さんに体験してもらっているつもりです。町においてもその必要性を考慮し、既に2月25日にN T T西日本岐阜支店と打合せ・現地確認を行い、現在設置に向けての協議を実施しており、指定避難所を中心に4月頃までに設置箇所等を決定し、順次作業を進めていきます。また、Wi-Fiの整備や携帯電話の電波が届かない地域の解消も順次進めており、災害時の手段としては、こうしたことを地道に行うことが大切だと思っています。

宇佐美直道議員

改めて問う「いつになれば町の中心地域に公園ができるのか？」

平成26年12月議会で掲題の児童公園の早期実現に向けて一般質問をしましたが、あれから1年以上経過したものの一向に話が進んでいるようには見受けられません。27年度予算でもふれあい児童公園設計業務委託料として前年に引き続いて約800万円が計上されていました。が、今回審議されている28年度予算を見

るとまた繰り越しされています。町長は前回質問時に「住民のアンケートなどにより望ましい公園整備の調査を行っている。旧町民体育館跡地も有力な候補地」などと答えています。実現が先延ばしになるにつれて子供たちは恩恵を受けないまま成長してしまっています。早期の実現を期待していますが、現在の取組み状況について説明願います。

町長

幼稚園などの保護者の方へアンケート調査を実施し、子育て支援センター等にも出向いて、若い世代の方々からカラフルな遊具を備え芝生広場があるような公園がほしいなどその他にも多くの生の意見や要望を聞いたところです。28年度には順次整備を進めていく中で、森林（もり）づくりという意識を高めてもらうため、三輪・大和地区の城台山から資料館に向けての間等で、背中の山を一体とした児童公園を造るといふ県の森林（もり）づくり事業も順次進めてもらいます。旧町民体育館跡地もふれあい児童公園の候補地として整備するような体制は整えており、何とか早期に工事着手できるようにしたいと思っています。

宇佐美直道議員

白石川の架橋工事について

志津山地区を流れる一級河川白石川には、いび幼稚園の北側に架橋工事が長期間未着手の箇所があり、30年程前にこの辺りの土地改良事業が行われた際、橋を設置する前提で川岸まで農道が完成しましたがその後、橋は造られることなく現在に至っています。地元からは「川沿い

の旧道は幼稚園児の送迎の自家用車駐車場への出入り等で住民の車両通行に支障が出ており、橋の設置により送迎自家用車や通園マイクロバスの流れの分散・円滑化が期待される」「特に送迎車両が国道303号線へ出るには八丈岩の下の交差点は左右が見づらく、この橋を渡って農道経由で信号のある三采自動車前交差点から国道に出るのが安全なコースになる」「近隣住民が生活道路として往来するのに便利になり、特に中学生の自転車通学は現在隣接の私有地を通ってこの農道を利用しており、そのような事態を早く解消したい」といった状況で早期の架橋や農道部分の拡幅の要望が出ています。この地域には「白石川改修計画」があるようですが、それとの関連性の説明も含めて町としての考えを伺います。

町長

志津山地区の要望は以前から聞いていますが、現白石川の改修計画があり、現段階では改修計画の詳細が決まっていません。河川改修の河道拡幅により川幅が広がれば堤防も高くなるのが想定され、河川改修計画と併せてこの計画を進める必要があると思います。現在桂川の改修が最終段階にきており、桂川改修が終了すれば白石川の整備に着手してもらうよう県に強く要望しています。橋梁の架橋も必要だと思いますが、白石川は県管理の一級河川であり、町独自で架橋することはできませんのでお願いします。



平成28年度 人事異動

（4月1日付けの係長級以上の異動者と新採用者）

氏名	新 職	前 職
部 長 級		
松 波 好 和	総務部 土地対策統括監	総務部 土地対策監
山 内 健 志	企画部長	岐阜県
渡 辺 節 夫	企画部 水源地域ビジョン推進統括監	企画部次長兼ダム対策室長兼藤橋振興事務所長
衣 斐 良 治	住民福祉部長兼地域包括支援センター所長	教育委員会次長兼社会教育文化課長
次 長 級		
今 枝 文 雄	総務部次長兼財政課長	総務部 財政課長
高 間 歩	企画部次長兼放送通信センター所長	次長兼谷汲振興事務所地域振興課長
岩 間 明 宏	住民福祉部次長兼住民課長	教育次長兼スポーツ振興課長
松 野 興 伸	住民福祉部次長兼生活環境課長	住民福祉部次長兼健康増進課長
林 和 宣	産業建設部次長兼建設課長	岐阜県
森 本 幸 晴	産業建設部次長兼上下水道課長	総務部次長兼総務課長
古 野 利 仁	産業建設部次長兼商工観光課長	谷汲振興事務所長
高 橋 信 男	教育委員会 揖斐川町学校給食センター所長	久瀬振興事務所長
正 村 光 隆	谷汲振興事務所長	会計課次長兼会計課長
小 寺 徳 生	春日振興事務所長兼かすが幼稚園園長	次長兼春日振興事務所地域振興課長
大 葉 光 義	久瀬振興事務所長	春日振興事務所長
橋 本 眞 澄	藤橋振興事務所長	産業建設部次長兼上下水道課長
平 野 克 彦	坂内振興事務所長兼さかうち幼稚園園長	坂内振興事務所長
課 長 級		
吉 田 好 宏	総務部 総務課長	総務部 税務課長
岩 間 眞 二	総務部 税務課長	産業建設部 建設課 主幹
土 屋 英 俊	企画部 みどり環境推進室長	企画部 政策広報課 主幹
中 川 正 志	企画部 水源地域ビジョン推進事務所課長	産業建設部 農林振興課 主幹
宮 野 正 臣	住民福祉部 福祉課長	住民福祉部 福祉課 主幹
高 橋 茂 盛	住民福祉部 子育て支援課長	住民福祉部 生活環境課長
河 瀬 浩 治	住民福祉部 健康増進課長兼揖斐川保健センター所長兼藤橋国民健康保険診療所・坂内国民健康保険診療所事務長	住民福祉部 住民課 主幹
土 川 靖	会計課長	議会事務局 主幹
三 島 晃 照	教育委員会 社会教育文化課長	住民福祉部 子育て支援課長
小 林 一 隆	教育委員会 社会教育文化課課長兼地域交流センター長	教育委員会 社会教育文化課主幹兼学校教育課主幹
矢 野 幸 司	教育委員会 スポーツ振興課長	住民福祉部 住民課長
高 木 英 樹	谷汲振興事務所 地域振興課長	谷汲振興事務所 地域振興課 主幹
増 田 正 則	春日振興事務所 地域振興課長	久瀬振興事務所 地域振興課長
坂 下 久 幸	久瀬振興事務所 地域振興課長	企画部 水源地域ビジョン推進事務所 課長
主 幹 級		
岩 井 達 哉	上下水道課 坂内資源再生センター 主幹	坂内振興事務所 地域振興課 主幹
平 野 美 保子	産業建設部 商工観光課 主幹	産業建設部 商工観光課 課長補佐
山 田 剛	教育委員会 学校教育課 主幹	教育委員会 学校教育課 課長補佐
川 口 陸 士	教育委員会 社会教育文化課 地域交流センター 主幹	藤橋振興事務所 地域振興課 主幹
山 川 繁 行	教育委員会 スポーツ振興課 健康広場 主幹	教育委員会 スポーツ振興課 健康広場 課長補佐
四 井 羽 須美	住民福祉部 子育て支援センター 主幹	住民福祉部 子育て支援センター 課長補佐

氏名	新 職	前 職
課 長 補 佐 級		
高 橋 宗 徳	総務部 総務課 課長補佐	住民福祉部 福祉課 課長補佐
松 井 孝 二	企画部 政策広報課 課長補佐	産業建設部 建設課 課長補佐
小 森 英 孝	住民福祉部 住民課 課長補佐	住民福祉部 住民課 係長
高 橋 富 士夫	住民福祉部 子育て支援課 課長補佐	大槌町派遣 係長
小 寺 淳 一	産業建設部 農林振興課 課長補佐	久瀬振興事務所 地域振興課 課長補佐
上 田 憲	教育委員会 揖斐川歴史民俗資料館 課長補佐	教育委員会 揖斐川町中央公民館 課長補佐
田 島 孝 二	教育委員会 スポーツ振興課 課長補佐	教育委員会 スポーツ振興課 係長
馬 淵 真 二	久瀬振興事務所 地域振興課 課長補佐	産業建設部 農林振興課 課長補佐
川 本 励	藤橋振興事務所 地域振興課 課長補佐	企画部 水源地域ビジョン推進事務所 課長補佐
林 恵 美	住民福祉部 きたがた幼稚園 園長	住民福祉部 くげ幼稚園 園長
片 岡 和 子	住民福祉部 くげ幼稚園 園長	住民福祉部 かすが幼稚園 園長
係 長 級		
高 橋 利 彦	総務部 総務課 係長	教育委員会 歴史民俗資料館 係長
中 川 正 典	総務部 税務課 係長	総務部 税務課 主査
久 野 賀 弘	企画部 政策広報課 係長	岐阜県後期高齢者医療広域連合派遣 係長
田 中 千 佳	住民福祉部 生活環境課 係長	養基小学校保育所組合派遣 主査
清 水 善 之	住民福祉部 福祉課 係長	大垣市派遣 主査
後 藤 竜 介	住民福祉部 子育て支援課 係長	住民福祉部 子育て支援課 主査
小 寺 寿 一	産業建設部 建設課 係長	産業建設部 上下水道課 係長
増 元 洋 成	産業建設部 建設課 係長	岐阜県派遣 係長
矢 野 陽 一 郎	産業建設部 農林振興課 係長	産業建設部 農林振興課 主査
神 谷 秀 一	会計課 係長	企画部 政策広報課 係長
高 橋 直 樹	議会事務局 係長	総務部 総務課 係長
中 川 幸 治	教育委員会 学校教育課 係長	教育委員会 学校教育課 主査
小 川 敏 貴	教育委員会 スポーツ振興課 健康広場 係長	産業建設部 農林振興課 係長
北 野 嘉 樹	谷汲振興事務所 地域振興課 係長	春日振興事務所 地域振興課 係長
寺 井 智 美	谷汲振興事務所 地域振興課 係長	会計課 主査
若 園 直 樹	藤橋振興事務所 地域振興課 係長	教育委員会 学校教育課 係長
山 口 正 代	坂内振興事務所 地域振興課 係長	久瀬振興事務所 地域振興課 係長
徳 永 恵 理 奈	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 主査
高 橋 一 恵	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 主査
増 田 裕 子	住民福祉部 きよみず幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 主任保育士 主査
橋 本 幸 子	住民福祉部 かすが幼稚園 副園長 係長	住民福祉部 おじま幼稚園 副園長 係長
高 橋 美 保	住民福祉部 さかうち幼稚園 副園長 係長	住民福祉部 いび幼稚園 副園長 係長
新 採 用		
氏名	新 職	
伊 藤 真 希	企画部 政策広報課	
立 川 俊 樹	産業建設部 建設課	
竹 嶋 泰 知	産業建設部 農林振興課	
小 寺 悠 太	教育委員会 スポーツ振興課	
今 村 優 菜	住民福祉部 やまと幼稚園	
林 保 菜 美	住民福祉部 いび幼稚園	
藤 原 聖 仁	住民福祉部 おじま幼稚園	

平成28年度及び平成29年度の岐阜県後期高齢者医療保険料の保険料率について

○保険料率を見直します。

後期高齢者医療制度の保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と被保険者の所得に応じて負担する「所得割額＝被保険者の所得※×所得割率」の合計となり、保険料率は、2年ごとに見直されます。平成28年度及び平成29年度の保険料率は、次のとおりとなります。

※所得＝総所得金額等－33万円（基礎控除）

区 分	平成28・29年度	平成26・27年度	増加する額(ポイント)
均等割額	42,690円	41,840円	850円
所得割率	8.55%	7.99%	0.56ポイント

・一人当たりの保険料（試算）について

保険料は所得に応じて計算されますが、所得の少ない世帯の方には保険料の軽減措置があります。軽減後の被保険者の一人当たり保険料を比較すると4.3%の増加が見込まれます。

区 分	平成28・29年度	平成26・27年度	増加する額(率)
一人当たり軽減後 保険料額(年額)	59,272円	56,843円	2,429円(4.3%)

・保険料の増加を抑制します。

平成28年度および平成29年度の一人当たり保険料額は、何ら保険料の増加抑制策を講じない場合、11.2%の増加が見込まれます。このため、平成27年度末までに生じると見込まれる剰余金の活用および県に設置してある財政安定化基金を活用することにより、一人当たり保険料額の上昇を4.3%にとどめます。

※保険料が増加する主な要因について

ア 一人当たり医療給付費が伸びています。

医療の高度化等により高齢者の一人当たり医療給付費は、年々増加しており、平成28・29年度は、2年分で約2.78%の増加が見込まれます。

イ 後期高齢者負担率の引き上げ

後期高齢者医療制度の被保険者が保険料として負担する率は、国の政令により平成26年度および平成27年度が10.73%でしたが、平成28年度および平成29年度は、10.99%に改定されました。

・均等割保険料の2割軽減及び5割軽減の対象者を拡大します。

低所得者の負担軽減の観点から、2割軽減および5割軽減について、所得基準額の引き上げが行われます。

・平成28年度の後期高齢者医療保険料は、平成28年7月中旬に通知します。

【お問い合わせ先】

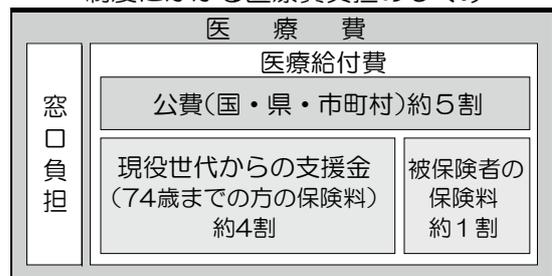
岐阜県後期高齢者医療広域連合
TEL 058-387-6368
揖斐川町役場 住民課
TEL 0585-22-2111

【参考】

後期高齢者医療制度にかかる医療費負担のしくみ

急速な少子高齢化が進む中、国民皆保険を守り、家族や社会のために長年尽きた高齢者の方々が、安心して医療を受け続けられるようにするため、みんなで医療費を負担する支えあいのしくみです。

制度にかかる医療費負担のしくみ



献 血 5月18日(水)
場所 揖斐川保健センター
時間 9時～16時30分(粗品進呈)



54 We Serve
揖斐川ライオンズクラブ
事務局 TEL 22-1105

Information Room

臨時職員の募集について

揖斐川町では次のとおり臨時職員を募集します。

■職種 言語聴覚士

■募集人員 1人

■応募資格 言語聴覚士免許
面接試験を実施

■雇用期間 平成28年6月1日～
平成29年3月31日

■勤務時間 月曜日～金曜日(国民

の休日および年末年始を除く)
8時30分～16時30分

■勤務場所 児童発達支援事業所
いびがわアップル

■応募方法 履歴書(市販の用紙)
に必要事項を記入して、言語聴覚

士免許の写しを添えて、5月13日
(金)までに揖斐川町役場子育て
支援課まで提出してください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場 子育て支援課
Tel 22-2111 (内線242)

平成28年度資源回収実施予定について

各地区の小中学校などにおいて、次のとおり資源回収が計画されていますので、ご協力をお願いします。

なお、天候などにより日程が変更になることがありますので、ご注意ください。

■回収するもの

新聞紙、雑誌、段ボール、布など
(エコステーションでは、ペットボトルキャップも回収します)

■小・中学校日程

北方小学校	5月15日(日)、10月16日(日)
大和小学校	5月7日(土)、10月29日(土)
揖斐小学校	5月22日(日)、11月20日(日)
清水小学校	5月22日(日)、7月17日(日)、11月27日(日)
小島小学校	5月15日(日)、11月20日(日)
養基小学校	5月28日(土)、11月19日(土)
揖斐川中学校	9月23日(金)
北和中学校	7月23日(土)、11月26日(土)
谷汲小学校	8月20日(土)、12月3日(土)
谷汲中学校	5月14日(土)、10月14日(金)
春日小学校	7月23日(土)、12月3日(土)、3月11日(土)

■いびがわミズみずエコステーション (Tel 22-1732) 日程

①回収時間	10時～15時
②回収場所	揖斐川町白樫内田木材工業
③実施日	5月21日(土)、6月25日(土)、7月30日(土)、8月27日(土)、9月24日(土)、10月29日(土)、11月26日(土)、12月24日(土)、1月28日(土)、2月25日(土)、3月25日(土)

■幼児園日程

おじま幼児園
11月7日(月)
くぜ幼児園
5月13日(金)、10月14日(金)

■いびがわエコドーム日程

①回収時間 9時～11時30分
②回収場所 いびがわエコドーム
③実施日
毎週火曜日、日曜日

※ただし、いびがわマラソン開催日
11月13日(日)と年末年始1月1日(日)、1月3日(火)はお休み

します。
変更になる場合がありますので、
くらしのカレンダーで確認してくだ
さい。

※時間や詳しいお問い合わせは、各団
体へお願いします。

平成28年度資源回収実施予定につ
いては、町ホームページでも確認で
きます。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場生活環境課
Tel 22-2111

年金生活者等支援臨時福祉給付金受付中

臨時福祉給付金の受付中ですの
で、未申請の対象者の方は早めに申
請してください。

■支給対象者

平成27年度臨時福祉給付金の支給
対象者のうち、平成28年度中に65歳
以上となる方(昭和27年4月1日以
前に生まれた方)です。

「平成28年度経済センサス活動調査」ご協力をお願い

- 調査対象 すべての事業所および企業
- 調査期日 平成28年6月1日現在
- 調査機関 調査票は、5月末日までに国による任命を受けた調査員がお届けします。
- 回答方法 紙の調査票またはインターネットでのオンライン回答

※調査を装った不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどにご注意ください。調査員は、必ず調査員証を身につけておりますのでご確認ください

【お問い合わせ先】 揖斐川町役場政策広報課 Tel 22-2111

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場福祉課
Tel 22-2111 (内線231)

■申請締切

平成28年7月29日

■受付場所

郵送または、本庁および各振興事務所にて申請ができます。

※平成27年度臨時福祉給付金の支給要件は以下のとおりです。
①平成27年1月1日において、揖斐川町の住民基本台帳に記録されている方
②平成27年度分の町民税(均等割)が課税されない方(平成27年度分の町民税(均等割)課税者の扶養親族等を除く)

Information Room

町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

- ① 緑ヶ丘住宅 6戸
- ・住所 揖斐川町和田386
- ・建設年度 昭和60年度
- ・中層耐火構造3階建 3DK
- ・駐車場 1台
- ・家賃 13300円
- ・その他 浴槽、風呂がまは入居者の持ち込みになります。

- ② 島住宅 3戸
- ・住所 揖斐川町島142
- ・建設年度 平成10年度
- ・中層耐火構造3階建 3DK
- ・駐車場 2台
- ・家賃 23200円

- ③ 北方奥郷住宅(3DK) 1戸
- ・住所 揖斐川町北方13
- ・建設年度 平成18年度
- ・耐火構造2階建
- ・駐車場 1台
- ・家賃 25200円

- ④ 北方奥郷住宅(2DK) 1戸
- ・住所 揖斐川町北方13
- ・建設年度 平成18年度
- ・耐火構造2階建
- ・駐車場 1台
- ・家賃 20100円

- 敷金 家賃の3か月分
- 入居条件

- ・現在同居、または同居しようとする親族(婚約者含む)があること。
- ・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。
- ・家賃の他に共益費(上下水の使用

料・共用部分の電気料など)が必要
です。

・所得条件あり

※詳しくは窓口にてご相談ください。

募集期間

5月2日(月)～5月16日(月)

入居予定日

平成28年6月下旬を予定

⑤ さつき(北方)住宅、および谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町営住宅は、随時募集をしています。

※詳しくは窓口にてご相談ください。

【お問い合わせ先】

揖斐川町役場建設課

TEL 2212111 (内線316)

Information Room

徳山湖自然環境観覧会が行われます

日本一の総貯水容量を誇る徳山ダム。ダム湖を船で周遊しながらの自然環境観覧会を実施します。

■実施日

- 5月5日(祝)・14日(土)・28日(土)
- 6月11日(土)・25日(土)
- 7月9日(土)・23日(土)
- 8月11日(祝)・13日(土)・27日(土)
- 9月10日(土)・18日(日)・24日(土)
- 10月8日(土)・9日(日)・22日(土)
- 11月12日(土)・19日(土)

■出航時間

11時・12時45分・14時
1回約50分周遊

■定員 90人(当日先着順)

■受付

徳山会館(開田地内)
15分前までに済ませてください。

■環境協力金

高校生以上 1300円

小・中学生 700円

■注意事項

・天候等により中止の場合あり。
・事前の個人予約はお受けできません。

【お問い合わせ先】

水源地域ビジョン推進事務所

TEL 5210166

シルバー人材センターからのお知らせ

■会員募集

シルバー人材センターでは、2月～3月に各地区において28年度の会員登録会を行い、多くの方にご登録いただきました。登録後は、町内の家庭や企業から当センターにご依頼いただいた仕事に得意な分野で就業し、ご活躍いただきます。

特に春から秋にかけての草刈りや、秋冬の庭木の剪定のご依頼が多く、対応できる会員が不足しています。

経験のある方はもちろん、希望者は技術講習会への参加や先輩会員からの指導を受けることができ、就業につながります。

また、各種講習会も開催しています。仕事や講習会を通して友達の輪もひろがりますので、お気軽にお問い合わせください。

■今月の事業および入会説明会

5月10日(火)、30日(月)
10時～11時30分

【お問い合わせ先】

揖斐川町シルバー人材センター

揖斐川町福祉総合支援センター

2階

TEL 2310907

(8時30分～17時)

岐阜県からの補助金を受けて実施した事業

平成27年度、岐阜県から補助金を受けて以下7件の事業を行いましたのでお知らせします。

○全国育樹祭啓発事業

第39回全国育樹祭開催に向け、様々な広報啓発活動を実施しました。

○全国育樹祭花かざり事業

第39回全国育樹祭開催に併せ、育樹祭会場周辺・お道筋等の花かざりを実施しました。

○伝統芸能継承PR事業

第39回全国育樹祭において「谷汲踊り」を披露するための幼児園用演奏備品を整備しました。

○トレーニング機器購入事業

利用混雑を解消するため、揖斐川健康広場トレーニングルームにランニングマシンを追加整備しました。

○関西茶業振興大会岐阜県大会開催事業

第68回関西茶品評会および関西茶業振興大会岐阜県大会を開催しました。

○谷汲観光施設改修事業

老朽化施設の撤去および改修を実施しました。

○全国高校女子選抜びび川大会開催事業

県内校および全国大会出場経験をもつ強豪校を募集しソフトボール大会を開催しました。

今月の
ご長寿さん

この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。



玉垣 やよひさん
(三輪)
3月16日(水) 95歳



松井 ふさゑさん
(谷汲長瀬)
3月12日(土) 95歳



松居 はるみさん
(三輪)
3月4日(金) 95歳



香田 さだお夫さん
(北方)
3月29日(火) 95歳



河合 よしのさん
(東津波)
3月18日(金) 95歳



所 かづゑさん
(房島)
3月17日(木) 95歳

古田 春子^{はるこ}さん(清水)
3月31日(木) 95歳
皆さん、これからもお元気で長生きをしてください。

あたたかい寿意

◆揖斐川町役場へ

3月10日(木)、財団法人西濃信用金庫奨学会より、読書活動推進奨励金として寄附金をいただきました。ありがとうございます。



被災地からの活動レポート【最終】

いわてけんおつちまき
岩手県大槌町

揖斐川町派遣職員
高橋富士夫

震災後の毎年3月11日前後は報道等で当時の震災や津波の映像が数多く流れましたが、3月10日の夕方、今も仮設住宅で暮らす役場の臨時職員の女性に「震災の時どうでした？」と聞いてみました。「震災前は隣町でホームヘルパーとして介護の仕事をしていました。津波が来ると分かったとき、周りからは「逃げる！」と言われてましたが訪問先の方が気になり戻って背負い一緒に逃げました。テレビで放送されている津波の映像は怖くてとても見られません」と。震災を経験された方それぞれに今も深く心に傷をかかえていることを改めて感じた瞬間でした。震災から5年が過ぎましたが、こ

れからも各方面からの支援が必要な状況です。盛土工事現場では、少しずつ街の姿が見えてきましたが、震災前の街を知る方々にすればいつになれば街の姿が見えてくるか、どんな街になるのか、どのくらいの住民がこの街に戻るのか、色々な不安があります。地元新聞「大槌新聞」には毎回震災前の街の写真と共に「大槌は絶対いい町になります」と書かれています。そこには、本当にこの街を何とかしたい危機感を感じます。東日本大震災被災地である太平洋岸付近では、浜菊の花が咲きます。地元ホテルの従業員の方が「ハマギクの花言葉は、「逆境に立ち向かう」です。まさにこの大槌に合っているような気がします」と話してくださいました。さて、平成28年3月末で町としての被災地岩手県大槌町への派遣は終了します。このレポートを通じて被災地を知っていただきありがとうございます。

H28 『里山探検隊』 隊員募集

- 「里山探検隊」活動予定
 - 第1回 6月15日(水) 「揖斐川筋における大規模災害・里山生活体験から学ぶ」
 - 第2回 8月3日(水) 「環境に配慮した砂防施設見学・徳山ダム湖を船で探検」
 - 第3回 10月26日(水) 「根尾川筋における土砂・地震災害から学ぶ」
- 募集対象者
工事・災害現場見学に支障のない健康な方
- 募集人員 20人程度
※申込み多数の場合は抽選
- 費用
傷害保険料・体験費用など1,000円程度
- 集合場所
越美山系砂防事務所
- お申込み方法
往復はがきまたはメール
※詳しくはホームページをご覧ください。
- 【お問い合わせ先】
国土交通省越美山系砂防事務所
Tel.0585-22-2161
- ※詳しくは越美山系砂防事務所ホームページをご覧ください。
<http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/>



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジ編集）もあります

今月のピックアップイベント

- 花フェスタ記念公園

春のバラまつり

世界最大級のバラ園が贈るバラの祭典を、5月14日（土）から6月19日（日）まで開催します。ニューローズガーデンでは世界中の最新品種を見られるほか、期間中にはナイトローズガーデン、モーニングローズガーデンやバラガイドツアー、みだけ華ずし作り体験など様々なイベントも行います。



世界最大級のバラ園（5月下旬の様子）

- ◆ 期間 / 5月14日（土）～6月19日（日）
- ◆ 時間 / 平日9:00～17:00、土日8:00～18:00
- ◆ 場所 / 花フェスタ記念公園（可児市瀬田1584-1）
- ◆ 入園料 / 【大人】1,000円（高校生以下無料）
- ◆ 問 / 花フェスタ記念公園 ☎0574(63)7373

● 県の人口
2,032,533人

● 県の世帯数
752,574世帯

※平成27年10月1日現在
（平成27年国勢調査結果（速報値））

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」放送中
（放送日）木曜 18:53～18:57
（再放送）日曜 20:56～21:00

ミナモも
出てるよ。
見てね!



- 岐阜県図書館

杉原千畝パネル展・講演会

第二次世界大戦中、日本のビザを発給して多くのユダヤ難民の命を救った杉原千畝。その生涯や功績などを紹介するパネル等の展示、講演会を開催します。



杉原千畝（すぎはら・ちうね 1900～1986）

- ◆ 日時 / 【展示】6月10日（金）～29日（水）10:00～18:00
【講演会】6月25日（土）13:30～
- ◆ 場所 / 岐阜県図書館（岐阜市宇佐4-2-1）
- ◆ 申込方法等 / 申込方法、申込期間等の詳細は図書館ホームページをご覧ください
- ◆ 定員 / 【講演会】300人（先着順）
- ◆ 入場料 / 無料
- ◆ 問 / 【展示について】県社会教育文化課 ☎058(272)8756
【講演会について】岐阜県図書館企画課 ☎058(275)5111

情報ボックス

案内 ドリームジャンボ宝くじの購入は県内で

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。県内での宝くじの購入にご協力ください。

- ドリームジャンボ宝くじ発売期間 5月13日（水）～6月3日（金）
- 問 / 県財政課 ☎058(272)1130

案内 水害から身を守るために

昨年9月の関東・東北豪雨では茨城県常総市で鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生しました。清流長良川をはじめ大小様々な河川が流れる岐阜県においても、河川のはん濫等の災害に対し、備えが必要です。最寄りの指定緊急避難場所、指定避難所や避難ルートを確認しておきましょう。また、豪雨や台風の際は、お住まいの市町村からの避難勧告等の避難情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。

- 問 / 県防災課 ☎058(272)1132
県河川課 ☎058(272)8585

岐阜県 川の防災情報

ぎふ川と道のアラームメール

案内 野鳥のヒナを拾わないで!

春から初夏にかけては野鳥の子育てシーズンです。この時期には、地面に落ちているヒナを見かけることがあります。でも、決して手を出したり、自宅などに持ち帰ったりしないでください。野鳥のヒナの多くは、羽が生えそろわずにすぐに巣立ちの練習を始めます。はじめはうまく飛ぶことができません。地面に落ちるものもいますが、近くに親鳥がいて見守っています。野生動物にとって、人間が近寄ってくることは大きなストレスです。地面に落ちているヒナを見つけても、静かにその場を立ち去りましょう。

- 問 / 県自然環境保全課 ☎058(272)8231

相談 弁護士による無料相談会

法律専門家が無料相談に応じます。

- とき / 5月11日（水）・25日（水）（いずれも13:00～15:50）
- ところ / 県民生活相談センター（岐阜市）
- 相談方法 / 面接（1人20分）
- 定員 / 各8人（先着順）
- 申込方法 / 相談日2日前までに申込先へ電話
- 申込先・問 / 県民生活相談センター ☎058(277)1001

案内 ナンヤローネ ワークショップの開催

「ナンヤローネ ワークショップ」と題し、美術館が好きな様々なワークショップを開催します。

- とき / 6月5日（日）
①10:30～12:00 ②13:00～15:00
- ところ / 岐阜県美術館（岐阜市）
- 料金 / 無料
※鑑賞ワークショップの場合、観覧券が必要（高校生以下は無料）
- 問 / 岐阜県美術館 ☎058(271)1314

試験 平成28年度 岐阜県調理師試験

- 試験日 / 10月8日（土）
- 試験場所 / 岐阜市文化センター（岐阜市）、セラトピア土岐（土岐市）、飛騨地域地場産業振興センター（高山市）
- 願書 / 最寄りの県保健所（センターを含む）、岐阜市保健所、県庁生活衛生課及び（公社）調理技術センターにて5月16日（月）から配布。
※県公式ホームページからは入手不可
- 受付 / （公社）調理技術センターにて5月16日（月）から6月27日（月）まで受付。（当日消印有効）
- その他 / 詳細は、願書に添付する案内書または県公式ホームページをご覧ください。
- 問 / 県生活衛生課 ☎058(272)8281

募集 点訳・音訳奉仕員 養成講習会を開催

視覚障がい者のためのボランティア講習会を開催します。（6月～平成29年3月・全29回・無料）詳細はホームページをご覧ください。

- 申込先・問 / （福）岐阜アソシア ☎058(263)1310 FAX058(266)6369

この情報は平成28年3月30日現在のものです。この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111（代） FAX058(278)2506

窓回だより

平成28年3月届出分

婚姻 ～幾久しくお幸せに～

夫	妻
細野 涼太 (北方7区)	内田 ちひろ (池田町)
日下部 真 (極楽寺)	中村 有里 (岐阜市)
宮川 裕貴 (中瀬古)	波田 実希保 (岐阜市)
近岡 佳宗 (上野)	五十川 由里佳 (小津)
伊藤 潤一 (可児市)	小森 美沙 (小津)
高橋 直輝 (大野町)	高橋 綾香 (西津波)

出生 ～お誕生おめでとう～

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
北方5区	高橋 啓人 <small>たかはし けいと</small>	和明	実生
南方	小森 陽登 <small>こもり はると</small>	慎也	良美
前島	牧村 蓮士 <small>まきむら れんと</small>	裕一	千穂
清水	松原 碧海 <small>まつばら あおい</small>	智	明菜
清水	弓削 佑紗 <small>ゆげ ゆうさ</small>	雅嗣	麻衣
新栄町	加納 衣麻 <small>かのう えま</small>	政憲	依里
東瀬古	森 絢心 <small>もり けんしん</small>	修吾	ゆりえ
出屋敷	松浦 海翔 <small>まつうら かいと</small>	久智	里奈
溝尻	衣斐 慶人 <small>えび けいと</small>	逸郎	美紀子
上野	今西 咲智 <small>いまにし さち</small>	隼	瞳
東津波	松原 あんな <small>まつばら</small>	泰浩	ゆかり

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出してください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に来られた方の本人確認を行っています。
(詳細は町のホームページに掲載)

死亡 ～おくやみ申し上げます～

地区	氏名	年齢
北方4区	折戸 よし糸	91
極楽寺	橋本 多美子	54
姥坂	伊丹 昭二郎	89
房島2区	宗宮 姫美子	68
上新町	小倉 敏子	85
溝口	岩間 佑吉	84
上野	早見 正好	90
市場	安達 未	83
谷汲深坂	長井 円隆	77
谷汲深坂	安藤 文雄	80
谷汲徳積	河村 ゆき糸	96
谷汲岐礼	小椋 英子	79
谷汲長瀬	高橋 みち子	81
春日香六	樋口 直嗣	79
西津波	安藤 ちぎく	100
坂内坂本	坂田 正敏	76

人口

人口(対前月比)	男	女	世帯数(対前月比)	
合計	22,225 (-40)	10,622	11,603	7,953 (-1)
揖斐川地域	16,491 (-30)	7,924	8,567	5,617 (-3)
谷汲地域	3,132 (0)	1,494	1,638	1,115 (4)
春日地域	1,035 (-4)	490	545	477 (1)
久瀬地域	949 (-4)	444	505	395 (-2)
藤橋地域	225 (0)	107	118	137 (-1)
坂内地域	393 (-2)	163	230	212 (0)

(平成28年3月31日現在)

いび祭り

5月3日 子ども歌舞伎特別披露

お練り 13:00 上演 13:30～
場所: 地域交流センター「はなもも」

5月4日・5日 いび祭り

場所: 三輪神社、本町通り一带
※祭り会場周辺で、公衆無線 Wi-Fi 利用可能

【交通規制】

4日・5日は、会場周辺で交通規制が行われます。
くわしくは、4月29日の新聞折込チラシまたは町ホームページでご確認ください。

納期限のお知らせ

5月 2日(月) 固定資産税(1期分・全納)
軽自動車税(全期分)

5月 31日(火) 国民健康保険税(1期分)

納め忘れのないように早めに納めましょう。
また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

※町税などの納付は安全で便利な口座振替で
※コンビニでも納付できます
※家屋を取り壊したら届出をお忘れなく